

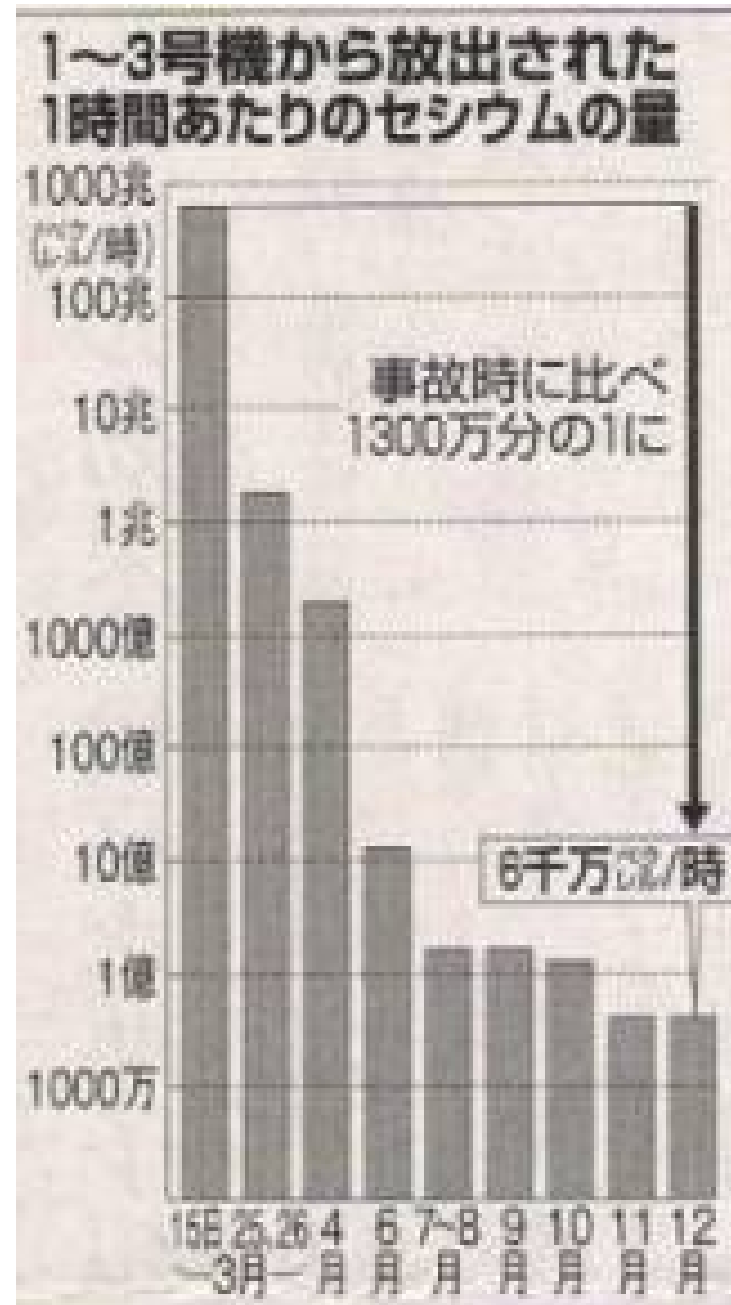
もう原発から放射能は
でていないの？

報告：川根眞也

(内部被ばくを考える市民研究会)

今でも、東京第一
原発からは放射能
が出ています。

2011年12月17日 朝日新聞朝刊



2011年12月 6000万ベクレル／時

2012年 1月 7000万ベクレル／時

2月 1000万ベクレル／時

.....2号機建屋をカーテンで
ふさいだから

3月 1000万ベクレル／時

4月 1000万ベクレル／時

5月 750万ベクレル／時

6月 1000万ベクレル／時

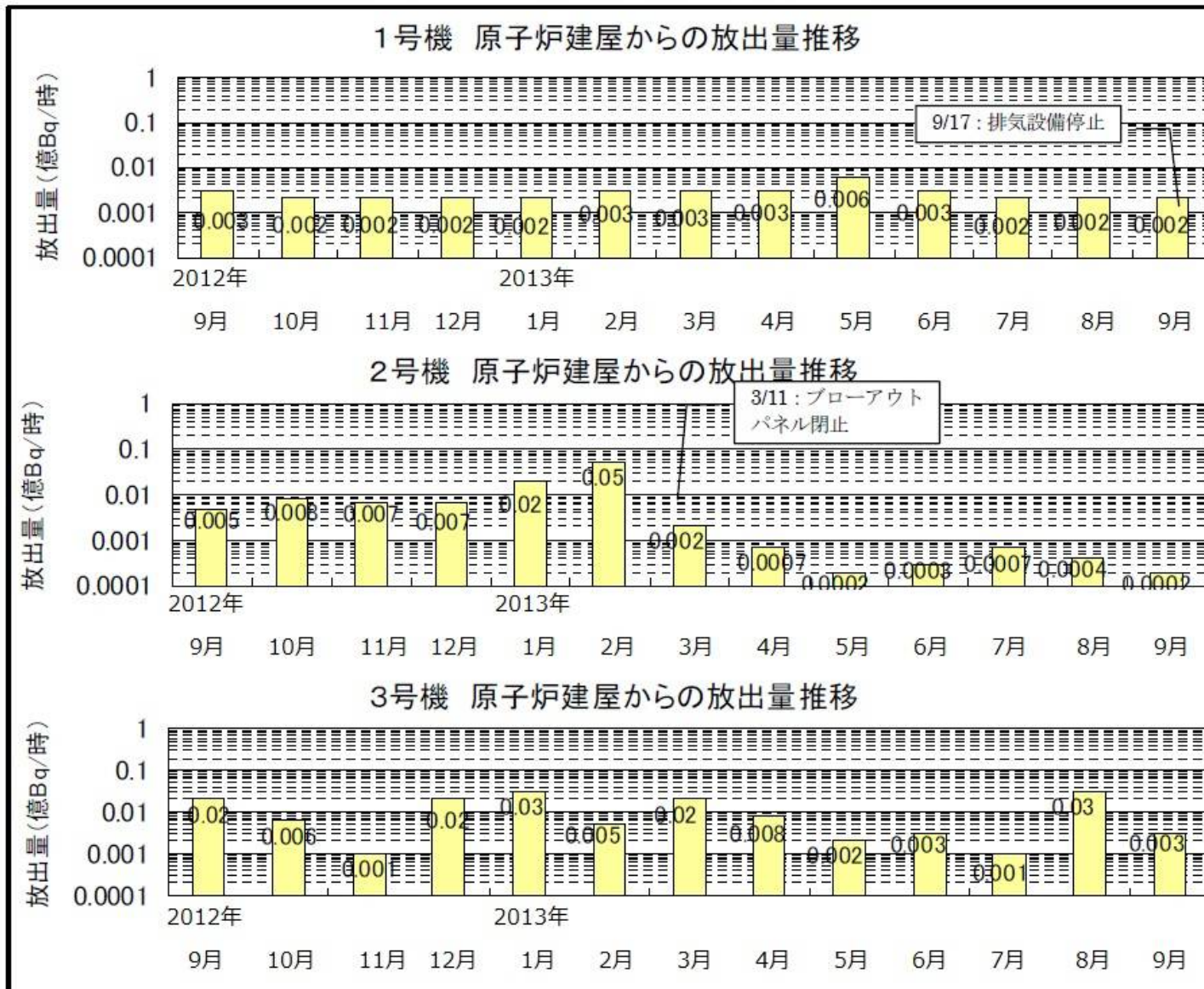
7月	1000万ベクレル／時
8月	1000万ベクレル／時
9月	1000万ベクレル／時
10月	1000万ベクレル／時
11月	1000万ベクレル／時
12月	1000万ベクレル／時
2013年 1月	1000万ベクレル／時
2月	1000万ベクレル／時
3月	1000万ベクレル／時
4月	1000万ベクレル／時

ブログ「原発はいますぐ廃止せよ」さん

出典：東京電力(株)福島第一原子力発電所1～4号機の廃止措置等に向けた中長期ロードマップ進捗状況(概要版)

2013年 5月	1000万ベクレル／時
6月	1000万ベクレル／時
7月	1000万ベクレル／時
8月	1000万ベクレル／時
9月	1000万ベクレル／時
10月	1000万ベクレル／時

出典：東京電力(株) 原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果
(平成25年9月) 2013年10月4日



※ 放出量についてはCs134とCs137の合計値である

※ 東京電力「1～3号機の放出量の合計値は0.006 億ベクレル/時であり、原子炉の状態が安定していることから、前月と同様に0.1 億ベクレル/時と評価している。」上記の1号機建屋 2013年9月 「0.002億Bq/時」とは、「1時間あたり2万ベクレル」放出している、ということ。

【出典】東京電力 原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果（平成25年9月） 2013年10月4日

【編集】川根 真也

東京電力の計算、意味不明

- 東京電力「1～3号機の放出量の合計値は0.006 億ベクレル/時であり、原子炉の状態が安定していることから、前月と同様に0.1 億ベクレル/時と評価している。」

— 東京電力『原子炉建屋からの追加的放出量の評価結果(平成25年9月)』
2013年10月4日

1～3号機の放出量の合計値は0.006 億ベクレル/時

→6万ベクレル/時

原子炉建屋からの放出量は0.1億ベクレル/時

→1000万ベクレル/時になる。

どういう意味??? 1000万-6万=994万はどこから?

埼玉県(さいたま市) 月間降下物

放射性セシウム合計

2011年12月	29	ベクレル/m ²
1月	17.4	ベクレル/m ²
2月	21.1	ベクレル/m ²
3月	28	ベクレル/m ²
4月	15.6	ベクレル/m ²
5月	18.4	ベクレル/m ²
6月	10	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報
環境放射能水準調査 月間降下物 より

埼玉県(さいたま市) 月間降下物

放射性セシウム合計

2012年 7月	2.8	ベクレル/m ²
8月	2.27	ベクレル/m ²
9月	5.9	ベクレル/m ²
10月	2.6	ベクレル/m ²
11月	2.7	ベクレル/m ²
12月	8.3	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報

環境放射能水準調査 月間降下物 より

埼玉県(さいたま市) 月間降下物 放射性セシウム合計

2013年	1月	6.3	ベクレル/m ²
	2月	36.3	ベクレル/m ²
	3月	22.7	ベクレル/m ²
	4月	6.2	ベクレル/m ²
	5月	11.7	ベクレル/m ²
	6月	2.54	ベクレル/m ²
	7月	1.91	ベクレル/m ²
	8月	1.01	ベクレル/m ²
	9月	1.02	ベクレル/m ²
	10月	2.17	ベクレル/m ²

2013年2月まで 文部科学省 放射線モニタリング情報

都道府県別環境放射能水準調査 月間降下物 より

2013年3月より 原子力規制委員会 同 月間降下物より

2013年2月 36.0ベクレル/m²は
2011年12月の29.0ベクレル/m²を超える!

神奈川県(茅ヶ崎市) 月間降下物

放射性セシウム合計

2011年12月	8.8	ベクレル/m ²
2012年 1月	5.8	ベクレル/m ²
2月	17.1	ベクレル/m ²
3月	11.5	ベクレル/m ²
4月	7.5	ベクレル/m ²
5月	5.4	ベクレル/m ²
6月	3.0	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報
環境放射能水準調査 月間降下物 より

神奈川県(茅ヶ崎市) 月間降下物

放射性セシウム合計

2012年 7月	2.5	ベクレル/m ²
8月	2.9	ベクレル/m ²
9月	3.1	ベクレル/m ²
10月	1.28	ベクレル/m ²
11月	1.76	ベクレル/m ²
12月	4.1	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報

環境放射能水準調査 月間降下物 より

神奈川県(茅ヶ崎市) 月間降下物 放射性セシウム合計

2013年	1月	2.09	ベクレル/m ²
	2月	3.8	ベクレル/m ²
	3月	6.7	ベクレル/m ²
	4月	4.7	ベクレル/m ²
	5月	3.7	ベクレル/m ²
	6月	1.07	ベクレル/m ²
	7月	1.93	ベクレル/m ²
	8月	1.32	ベクレル/m ²
	9月	1.05	ベクレル/m ²
	10月	1.35	ベクレル/m ²

2013年2月まで 文部科学省 放射線モニタリング情報

都道府県別環境放射能水準調査 月間降下物 より

2013年3月より 原子力規制委員会 同 月間降下物より

2013年3月 6.7ベクレル/m²は
2011年4月の 7.5ベクレル/m²以来の高い数値!

東京都(新宿区) 月間降下物

放射性セシウム合計

2011年12月	8.2	ベクレル/m ²
1月	19.9	ベクレル/m ²
2月	12.5	ベクレル/m ²
3月	32	ベクレル/m ²
4月	25	ベクレル/m ²
5月	11.1	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報
環境放射能水準調査 月間降下物 より

東京都(新宿区) 月間降下物

放射性セシウム合計

2012年	6月	6.7	ベクレル/m ²
	7月	4.4	ベクレル/m ²
	8月	10.5	ベクレル/m ²
	9月	5.5	ベクレル/m ²
	10月	4.3	ベクレル/m ²
	11月	2.6	ベクレル/m ²
	12月	5.4	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報
環境放射能水準調査 月間降下物 より

東京都(新宿区) 月間降下物 放射性セシウム合計

2013年	1月	8.6	ベクレル/m ²
	2月	39	ベクレル/m ²
	3月	64	ベクレル/m ²
	4月	11.5	ベクレル/m ²
	5月	16.9	ベクレル/m ²
	6月	2.86	ベクレル/m ²
	7月	6.6	ベクレル/m ²
	8月	5.2	ベクレル/m ²
	9月	2.29	ベクレル/m ²
	10月	3.4	ベクレル/m ²

2013年2月まで 文部科学省 放射線モニタリング情報

2013年2月 39ベクレル/m²は
2012年3月の 32ベクレル/m²以来の高い数値！2013年3月の
64ベクレル/m²は2011年7月の 53ベクレル/m²ぶり。

千葉県(市原市) 月間降下物

放射性セシウム合計

2011年12月	31	ベクレル/m ²
2012年 1月	18.1	ベクレル/m ²
2月	19.0	ベクレル/m ²
3月	24.5	ベクレル/m ²
4月	9.3	ベクレル/m ²
5月	8.8	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報
環境放射能水準調査 月間降下物 より

千葉県(市原市) 月間降下物

放射性セシウム合計

2012年	6月	4.8	ベクレル/m ²
	7月	4.6	ベクレル/m ²
	8月	6.7	ベクレル/m ²
	9月	4.0	ベクレル/m ²
	10月	2.6	ベクレル/m ²
	11月	6.1	ベクレル/m ²
	12月	7.1	ベクレル/m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報
環境放射能水準調査 月間降下物 より

千葉県(市原市) 月間降下物 放射性セシウム合計

2013年	1月	4.1	ベクレル/m ²
	2月	8.7	ベクレル/m ²
	3月	14.1	ベクレル/m ²
	4月	7.1	ベクレル/m ²
	5月	5.5	ベクレル/m ²
	6月	2.78	ベクレル/m ²
	7月	2.52	ベクレル/m ²
	8月	2.79	ベクレル/m ²
	9月	2.22	ベクレル/m ²
	10月	2.96	ベクレル/m ²

2013年2月まで 文部科学省 放射線モニタリング情報

都道府県別環境放射能水準調査 月間降下物 より

2013年3月より 原子力規制委員会 同 月間降下物より

**2013年3月の14.1ベクレル/m²は
2012年3月の24.5ベクレル/m²以来の高い数値!**

福島県(双葉郡) 月間降下物

放射性セシウム合計

2011年12月	20,490	ベクレル／m ²
1月	19,120	ベクレル／m ²
2月	33,300	ベクレル／m ²
3月	23,720	ベクレル／m ²
4月	802	ベクレル／m ²
5月	1,816	ベクレル／m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報
環境放射能水準調査 月間降下物 より

福島県(双葉郡) 月間降下物

放射性セシウム合計

2012年	6月	2,293	ベクレル／m ²
	7月	2,034	ベクレル／m ²
	8月	768	ベクレル／m ²
	9月	2,280	ベクレル／m ²
	10月	1,890	ベクレル／m ²
	11月	1,531	ベクレル／m ²
	12月	12,930	ベクレル／m ²

文部科学省 放射線モニタリング情報
環境放射能水準調査 月間降下物 より

福島県(双葉郡) 月間降下物 放射性セシウム合計

2013年	1月	28,890	ベクレル/m ²
	2月	18,680	ベクレル/m ²
	3月	2,316	ベクレル/m ²
	4月	2,290	ベクレル/m ²
	5月	2,061	ベクレル/m ²
	6月	800	ベクレル/m ²
	7月	379	ベクレル/m ²
	8月	672	ベクレル/m ²
	9月	723	ベクレル/m ²
	10月	4,510	ベクレル/m ²

**2013年1月2万ベクレル/m²レベルの放射性降下物は2012年1月19,120
2月33,300 3月23,720 以来のこと。2013年10月の4,510 ベクレル/
m²は、2012年10月の1,890ベクレル/m²の2倍もの多さ。**

各号機の放出量 2013年3月東電発表

- 屋上部等の空气中放射性物質濃度(ダスト濃度)を基に、1号機約0.003億ベクレル/時、2号機約0.05億ベクレル/時、3号機約0.005億ベクレル/時と評価。1～3号機合計の放出量は設備状況が変わらないこと等から先月と同様に最大で約0.1億ベクレル/時と評価。この放出による敷地境界における空气中放射性物質濃度はCs-134及びCs-137ともに約 **1.4×10^{-9} ベクレル/cm³**と評価。敷地境界における被ばく線量は0.03mSv/年と評価。(これまでに放出された放射性物質の影響を除く)

—東京電力(株)福島第一原子力発電所1～4号機の廃止措置等に向けた中長期ロードマップ進捗状況(概要版)2013年3月7日

各号機の放出量

- 1号機 3万ベクレル／時
- 2号機 50万ベクレル／時
- 3号機 5万ベクレル／時

合計 1000万ベクレル／時ですー東電

あれ？計算が合わない！

あとの約942万ベクレル／時はどこから出ているのでしょうか？

各号機の放出量 2013年4月25日東電発表

2. 原子炉建屋からの放射性物質の放出

1～3号機原子炉建屋から新たに放出される放射性物質による、敷地境界における空气中放射性物質濃度は、Cs-134 及びCs-137 とともに約 **1.5×10^{-9} ベクレル/cm³** と評価。放出された放射性物質による敷地境界上の被ばく線量は0.03mSv/年（自然放射線による年間線量（日本平均約2.09mSv/年）の約70分の1に相当。）。

—東京電力(株)福島第一原子力発電所1～4号機の廃止措置等に向けた中長期ロードマップ進捗状況(概要版) 2013年4月25日

**あれ？3月発表は 1.4×10^{-9} ベクレル/cm³ だった。
増えてる！2013年4月の放出量は3月よりも7%増えた。**